

事 業 報 告 書
 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

127

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 光智会
 ① 財団 ■ 社団 (出資持分なし ■ 出資持分あり)
 ② 社会医療法人 特定医療法人 ■ 出資額限度法人
 その他
 ③ 基金制度採用 ■ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 鹿児島県鹿児島市荒田一丁目13番13号
 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和61年9月22日

(4) 設立登記年月日 昭和61年9月25日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
 2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
 3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許 可 病 床 数
病院	産科婦人科のぼり病院	鹿児島県鹿児島市荒田1丁目13番13号	一般病床 40床 療養病棟 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病棟 床 感染症病棟 床 結核病棟 床
診療所			一般病床 床 療養病棟 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設			入所定員 名 通所定員 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務(社会医療法人又は医療法第42の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 5月 13日 / 令和2年度決算の決定 /
 令和 年 月 日 定款の変更
 令和 年 月 日 社員の入社及び除名
 令和 年 月 日 理事、監事の選任、辞任の承認
 令和 年 月 日 令和 年度の事業計画及び収支予算の決定
 // 令和 年度の借入金額の最高限度額の決定
 // 医療機関債の発行(購入)の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金用途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
 2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
 なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

令和 年 月 日 病院開設許可(令和 年開院予定)
 令和 年 月 日 診療所開設
 令和 年 月 日 訪問看護ステーション 開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 年 月 日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関

令和 年 月 日 小児救急医療拠点病院

令和 年 月 日 エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 光智会

所在地 鹿児島県鹿児島市荒田1-13-13

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	1,564,729 千円
2. 負 債 額	1,035,700 千円
3. 純 資 産 額	529,028 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	663,508
B 固 定 資 産	901,221
C 資 産 合 計 (A+B)	1,564,729
D 負 債 合 計	1,035,700
E 純 資 産 (C-D)	529,028

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (法人所有 賃借 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
 建 物 (法人所有 賃借 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人 光智会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿児島市荒田1-13-13

貸借対照表

(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	663,508	I 流動負債	47,604
現金及び預金	549,935	買掛金	2,958
事業未収金	96,197	未払金	39,976
たな卸資産	5,800	未払法人税等	101
前払費用	10	未払消費税等	589
その他の流動資産	11,563	預り金	3,091
II 固定資産	901,221	その他の流動負債	886
1 有形固定資産	709,653	II 固定負債	988,096
建物	318,136	長期借入金	988,096
構築物	1,525	負債合計	1,035,700
医療用器械備品	5,885	純資産の部	
その他の器械備品	20,464	科目	金額
土地	362,785	I 出資金	49,000
その他の有形固定資産	855	II 積立金	480,028
2 無形固定資産	1,736	繰越利益積立金	480,028
ソフトウェア	559	III 評価・換算差額等	0
その他の無形固定資産	1,176		
3 その他の資産	189,831	純資産合計	529,028
長期前払費用	107,328	負債・純資産合計	1,564,729
その他の固定資産	82,502		
資産合計	1,564,729		

法人名 医療法人 光智会

※医療法人整理番号

所在地 鹿児島県鹿児島市荒田1-13-13

損益計算書
(自令和3年4月1日至令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		589,881
2 事業費用		
(1) 事業費	632,400	
(2) 本部費	0	632,400
本来業務事業損失		42,519
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		42,519
II 事業外収益		
受取利息	30	
その他の事業外収益	21,088	21,118
III 事業外費用		
支払利息	3,510	
その他の事業外費用	662	4,172
経常損失		25,573
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純損失		25,573
法人税・住民税及び事業税	△ 6,116	
法人税等調整額	0	△ 6,116
当期純損失		19,457

法人名 医療法人 光智会
所在地 鹿児島県鹿児島市荒田1-13-13

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の内容	関係事業者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 光智会
理事長 昇 眞寿夫 殿

私は、医療法人 光智会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 6月16日

医療法人 光智会
監事 中島 竜作

